

むかわ町と北海道鷗川高等学校との連携事業

「地域×高校×大学連携事業」：当事業は、本学が鷗川高校、むかわ町と「高・大・地」の3つの組織で協定を結ぶ先進的な取り組みです。鷗川高校で行われる課題探求型学習「むかわ学」に学生がファシリテーターとして参加し、高校生との交流や対話を通し、提言発表会へのサポートを行うものです。（内閣府「関係人口創出・拡大のための中間支援モデル構築事業」に採択されています。）

本事業を通し、学生のファシリテーション能力や地域の現状理解度の向上、並びに課題解決能力や地域発展のためのアイデア提案力などの修得・向上を目指しています。

●むかわ学Ⅲクレープ班「むかわ学課外探求学習」を実施しました

日 時：令和4年9月11日(日)

場 所：札幌市内、札幌大学

参加者：本学学生1名、鷗川高校3年生2名

内 容：市場調査（市内クレープ店、デパート食品売り場）

クレープ製作研修（講師：菓子工房とcafé「nonno&nonna」永澤多永さん）



むかわ学の集大成となる12月の提言発表会に向け、さらに探求を深め、研究内容のブラッシュアップを図ることを目的とした「むかわ学課外探求学習」を実施しました。参加した本学学生と高校生は、札幌市内のクレープ店を巡り、技術の向上や商品販売に関するヒントを得たり、本学に講師を招いて実際にクレープ製作に関するレクチャーを受けるなど、次のステップに繋がる充実した時間となりました。

高校生からは「自分たちだけで試行錯誤するのも良いが、市場調査に出たり、大学生や講師の先生に意見をもらうことで、新たな気づきを得られた」、大学生からは「講師からのレクチャーで製作工程の効率が上がった。原価計算など販売に向けたサポートも行っていきたい」などの感想が寄せられました。

今後、むかわ町チャレンジショップでの商品販売を目指しており、高校からは販売までのアクションプラン作成において、大学生の視点からの助言等が求められています。次回の交流会は10月を予定しており、遠隔ツールを活用した交流も行う予定です。



●「みんなで楽しく学ぼう！むかわ町復興応援フェスタ」に参加しました

日 時：令和4年9月23日(金)

場 所：むかわ町四季の館

参加者：本学学生2名、教職員4名

主 催：むかわ町復興応援フェスタ実行委員会



「高・大・地」三者連携事業の一環として、「むかわ町復興応援フェスタ」に参加しました。

本学は、当該イベントの主催である実行委員会の構成団体として参画しており、当日は「地域防災への取組ブース」、「札幌大学VR体験ブース」を出展しました。学生2名は各ブースの運営補助に携わり、来場した町民の皆さんをはじめ、イベントに参加しているむかわ町の方々や鷗川高校の生徒さんとの交流を図りました。



**経済学専攻1年
蛭名 舜さん**

胆振東部地震を経験している身として出来ることはないかと思い、参加しました。幅広い年代の方と触れ合うことができ、とてもいい経験になりました。中には札幌大学の卒業生の方も多く、昔の大学の話をしてくださる方が多くいました。むかわ町の方たちと触れ合い、むかわ町のことがちょっとだけ詳しくなりました。温かい人が多く、もう一度訪れてみたいと思う素晴らしい町でした。

**札幌大学VR体験ブース
たくさんの方にお越しいただきました！**





**経営学専攻1年
山舘 奈央子さん**

多くの方々と関わることができました。札幌出身の私にとって、地域の人同士の繋がりが強くある環境は新鮮でした。また、多くの方がVR初体験で新しいことに会い楽しんでくださる姿がすごく印象的でした。他の地域にも交流を広げ、大学で過ごすだけでは感じられない北海道の良さを肌で感じ、また、北海道ならではの課題を大学生の視点から考えていくことができればと思います。